

## 1. はじめに

12月9日にELCの秋学期の授業が終了し、RITの学生はFinal Weekに突入した。RITの派遣留学期間は秋学期のみなので、これで私の留学期間が終了したことになる。帰国前にニューヨークに2泊滞在し、日本に帰ってきた。



図1 レゴブロックで作られたNYC

## 2. 勉強面

秋学期の授業は12月9日に終了した。

### 2.1 Advanced Writing & Reading

Advanced Writing & Reading では、Final Writing の最終点削および最終提出が行われた。また、その間に Writing と Reading のテストも行われた。はじめの頃と比べると、Reading の時に、長い文章を読んでも気持ち悪くならなくなったと感じた。

### 2.2 Advanced Speaking & Listening

Advanced Speaking & Listening では、プレゼンテーションが行われた。スピーチ時間を1人3分に収めなければならず、発表中にとくに重要でない文を抜くなど調節したものの、少しオーバーしてしまった。発表中に言葉が出てこないことが多かったことが原因と考えられるため、発表中も練習通りきちんと言葉を引き出せるように、もっと練習を続けていこうと思った。

### 2.3 Advanced Language Analysis & Accuracy

このクラスでは、Noun clauses の勉強を終え、Noun clauses に関するテストを受けた。Article の中から Noun clauses を見つけ出しその部分に下線を引く問題で、間違えて1つだけ Adjective clause に下線を引いてしまい、少し点数を落としてしまった。返却された答案を確認しながら、しっかりと復習しようと思う。

### 2.4 Manufacturing Processes

たいていの講義では Final Exam を行うが、このクラスではそれが無かったため、最後の単元の内容を受講し、最後に確認テストを行った。今回のテストと前回のテストは家に持ち帰って受けることができたテストだったので、時間をたくさん使って答案を完成させた。しかし、今回のテストは前回と比べると、少ない所要時間で答案を完成させることができた。答えが合っているかは来年にならないと分からないかもしれないため、できる範囲で復習しようと思う。

## 3. 生活面

### 3.1 秋学期中のプログラム

秋学期中の International Conversation Partner (ICP) プログラムとロボットクラブが終了した。ICP プログラムは2人のパートナーと毎週会話を楽しんだ。それぞれの最後のミーティングでは、いつも通りに会話を楽しみ、最後にお別れをした。またロボットクラブの最終日には、クラブプレジデントが履修しているクラスの最終発表があったので、皆で見に行ってきた。この授業ではセンシングや制御、バッテリーの取り扱いなど、ロボットを動かすのに必要なことを習うことができるらしい。今回見に行った最終発表では、自分たちが制御したミニカーが白い道を脱線せずにとりだけ速く走りきることができるかを競うレースが開催されていた。このレースの順位をもとにこのクラスの成績が決められるそうだ。教室の中で審査が行われるが、ギャラリーは教室に入ることにはできないため、教室の外から頑張って見ている。参加学生たちは、自分たちのミニカーの整備をしたり動作確認をしたりして、教室の外で待機していた。

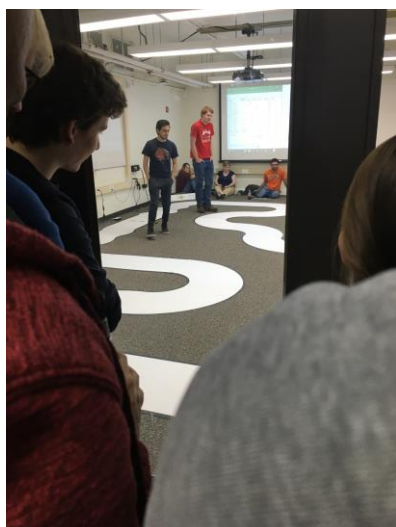


図2 レースコースと覗くギャラリー



図3 整備中の参加学生

### 3.2 RIT アイスホッケー

RIT では、冬にアイスホッケーの試合を見ることができる。RIT の学生であれば、無料で観戦することができるため、せっかくなので試合を見に行くことにした。ルールが全く分からない状態で観戦に行ったが、観戦している間に何となくルールを把握でき、さらに迫力のある試合だったので、とても楽しむことができた。氷上で戦う選手たちはもちろんだが、それを華麗に避け続ける審判たちがとてもかっこよかった。



図4 アイスホッケーの試合の様子

#### 4. おわりに

留学にあたり、ご協力して下さった先生方、留学支援課の方、家族や、受け入れて下さったロチェスター工科大学の皆様にご心より感謝いたします。ロチェスターで知り合った友人達との縁を大切に、今回の経験が無駄にならないよう、目標に向かって精一杯頑張ろうと思います。

以上で12月分の月例報告を終了する。